

2007 年度

科目名 家政学概論		対象学科・学年 教育福祉学科 2回生	担当者 岡 佐智子
授業テーマ 教育福祉学科の家政学			
授業の概要と目標 家政学は、生活を見るときに主に家庭生活に視点 を当てている。家庭で家族がどんな生き方をしていくことが、家族・個人の幸せになるのかを子ども中心に考えを深め、次いで社会に目を向け広い視野にたつて家族の問題を考察していく。			
評価方法 学期末試験 70 点、レポート 20 点 出席点 10 点			
テキスト 生活福祉学 一人間らしさを求めて一		著者 本村汎・岡佐智子編	出版社 相川書房
参考書 必要に応じて指示		著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 家政学とは 日本家政学会の定義に基づいて家政学を理解 2 家政学の領域 家政学の研究領域について 3 家政学と福祉 教育福祉学科で家政学を学ぶ意義 4 家政学と福祉 家庭生活の充実のために 5 家族 揺れ動く家族 6 家族 制度としての家族と集団としての家族 7 家族 親子関係 8 家族 家族の行方 ・少子高齢社会 9 家庭生活 子どもの育つ環境 保育・養育・教育を考える 10 家庭生活 食生活からみる家族 11 家庭生活 豊かさが家庭生活にもたらしたもの 衣生活・住生活 12 地域生活 暮らしと地域 13 環境の変化と家庭 子どもたちを取りまく環境の変化と子どもの問題 14 地球環境の視点から 自然生態系と人間 15 評価と反省 試験を実施			